

あなたの暮らしは、新しい風

Furu

FUKUYA LIFESTYLE MAGAZINE

TAKE
FREE

vol. 12

20代で家を作る

心地よく、無理なく建てて、こころ豊かに暮らそう。



家族の毎日をやさしく包む暮らしを、大切に紡ぐ。

頭をかかえたことも、いまではいい思い出。

27歳の時に家を建てた、同い年夫婦のおふたり。第一子が生まれ、賃貸の住まいを手狭に感じ、家づくりの計画をはじめたのだという。子育てや、お金のことを考え建築地を選んだのは、ご主人の父が所有するこの土地。建築中は、譲り受けた土地であったこともあり“親の意見をどこまで取り入れるか”頭をかかえたこともあったというが「設計士の水野さんが、上手く両親との間を取り持ってくれて本当に助かりました。双方の意見をバランスよく聞き入れてくれたことで、お互いが気持ちのいい家づくりができました。」と話してくれた。そんな苦悩も、いまとなってはいい思い出に。家づくりに全力で向き合った経験は、ふたりの暮らしの基盤をつくってくれた。

こころ穏やかに、ゆったりと暮らす。
仕事に子育てにと慌ただしい日々のなかで、家はこころ落ち着く大切な居場所。

外でアクティブに過ごすことの多い反面、家のなかではとにかくゆったり過ごすというおふたり。奥さまのお気に入り、和室に寝転んで、吹き抜けの窓から流れる雲を見上げる時間。大きな吹き抜けが特徴的なリビングは自然光を家中に届け、日中は照明いらずの明るさ。毎日起きたらまず、カーテンをあげるのが習慣になっているという。



道路沿いということもありしっかりと目隠しをされたお庭も、まるでリビングの延長のよう。小さなお庭にはよく小鳥もやってくるそうで、緑の少ない環境のなかでいつも目につく庭の緑は、こころの癒しになっている。また、そんな解放感とゆとりのあるのびのびとした空間は、子どもにとってうれし

いもの。5歳の長男は、いつも家中を走り回り、庭との行き来も日常的に楽しんでいるという。



そんな元気を持って余す子どもの様子を音や声を気にすることなく、こころ穏やかに見守れるのは、一軒家の特権。「家を建ててよかった。」と実感する瞬間なのだという。

永く愛される住まいであるために。

無垢の床材や、木堀、ウッドデッキなど自然素材をつかった住まいは、木のやさしい雰囲気が好きな奥さまのこだわり。「こだわりの住まいだからこそ、永く大切にしたいと思えます。ハードルが高く感じていたメンテナンスも、やってみると意外

1.二階寝室の天井は、板張り仕上げ。寝転がるると自然と目に入り、日々癒しを感じるのだが。
2.玄関土間から続く土間収納は、外ものが増える子育て中に大活躍。3.リビング脇の和室は、寝室としてつかうことも。一階で生活を完結させることができるので、将来もあんしん。

と楽しくて。無理のないペースで続けています。」と、半年に一度程度のペースでセルフメンテナンスを行っているという。綺麗に保たれた住まいからは、家を大切に想う気持ちを感じられる。



数か月後には、第二子が誕生予定。「休みに入ったら、改めて暮らしを見つめ直して整えていきたい。」と話してくれた奥さま。何気ない家族の日々のしあわせは、これからも家と共に大切に紡がれていく。



T様邸

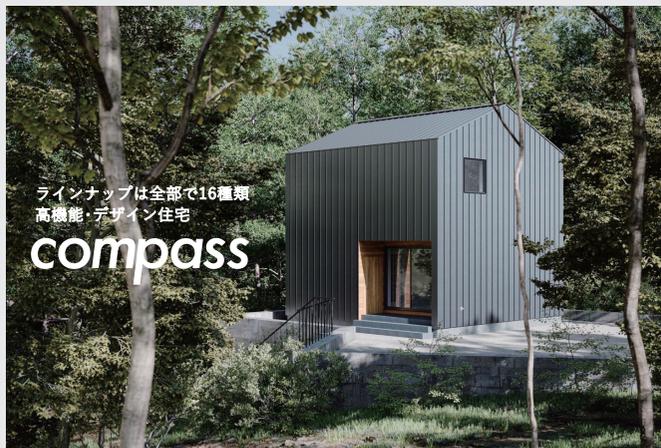
家族構成：家族3人
竣工年：2020年6月
構造：木造二階建て
延床面積：36.07坪

規格住宅 という選択

interview

フクヤ建設戸建事業部営業課

杉本 竜一



20代で選びたいのは、失敗しない家づくり。

コストパフォーマンスと、設計力が決め手に。

当社規格住宅Compassシリーズで、自邸を建築中の杉本。希望エリアの土地単価が高かったこともあり、上物はコストパフォーマンスを重視して規格住宅での建築を選んだ。

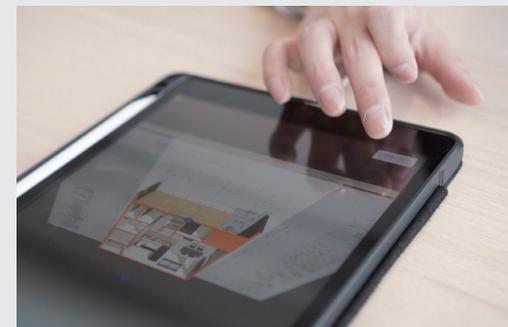
30坪の狭小地のため、ビルトインガレージのイレギュラーな設計に当初は不安もあったが「初回提示のプランが想像以上で、夫婦共に驚きました。そんな設計力も決め手のひとつになりましたね。」と話した。規格住宅と聞くと間取りも決められたパターンから選ぶイメージがあるがcompassシリーズは、外観・構造にルールはあるものの間取りは自由。顧客の希望に寄り添った提案が可能なのだという。



杉本様邸新築工事 外観パース

「建てる前に建てる」安心のBIM設計

また、compassシリーズは契約後の実施図面ではBIM設計が取り入れられている。BIM設計は3Dモデルをベースに設計や検討を進めるため、完成イメージや変更による印象の変化などを視覚的に掴むことができる。「今までは営業目線で、提案の伝わり易さに魅力を感じていましたが、顧客目線でBIM設計を体感することで「失敗しない家づくり」を、身を持って知ることが出来ました。」と話した。おかげで建築に馴染みのない奥さまとも、安心してイメージを共有できたという。現在は、照明やコンセント位置など細かな調整も終わり、いよいよ着工の段階。しかし「BIM設計で完成イメージがしっかり掴めているので、不安な気持ちは一切ありません。」と清々しく答えた。



1.平面だけではわかりにくい間取りを、BIM設計によって表現された3Dでご確認いただけます。2.内装材は、高い意匠性、耐久性、機能性が考慮された建材ラインナップから、最適なご提案をいたします。

若い今だからこそ、等身大の家づくりを。

内装は、自然素材への憧れはあったものの、メンテナンス性を考え標準仕様の既製品に。白、黒、グレーを基調としたシンプルモダンを選択。compassシリーズは、こだわりの建材を使用した内装パターンから、好みのものを選択することができるのも魅力のひとつ。

規格化によって抑えられた予算を、キッチングレードアップやタイルのアクセントウォールなどに回すことが出来たのだという。

「家を建てることはひとつの夢だったが、注文建築では予算に不安があった。規格住宅という無理のない選択のおかげで、安心して計画を進められた。」と話す杉本。

今年30歳になったばかりで、子育てもこれからというところ。若い今だからこそその等身大の家づくりは、とても賢い選択に感じられた。

コンパスのLINEお友達登録

最新の情報やお得な情報をお届けします。
1:1チャット相談も可能です。



AFP(日本ファイナンシャルプランナーズ協会)

AFPに 聞いてみた 20代で家を建てる メリット・ デメリットは？



保険ステーション高知支店
仁井田 幸裕さん

保険ステーション高知支店
〒781-0082
高知県高知市南川添10-21
Tel:088-821-6273

HPから無料相談の
予約も可能



定年を迎える前にローンを完済できる

20代で家を建てると、基本的には定年を迎える前に住宅ローンを完済できるため、定年後の資産形成に余裕が生まれるのが大きなメリット。また、高知は家賃が高いので毎月返済額が家賃相当になるケースも。そして賃貸住宅と比べて持ち家の場合、住宅ローンの支払いを終えれば、家が資産となり手元に残ります。



不測の事態が起こってしまうことも



住宅ローンの返済期間が長期に及ぶため、返済期間中に転職や定年退職によって収入額が変動することも珍しくありません。また、連帯債務で離婚した場合、手続きは非常に複雑。ローン以上のお金では売却できないリスクもあります。

また、現在は変動金利が主流となっていますが、今の金利の状況が変わらないとも限りません。何れにせよ、さまざまなリスクに対して対応できる余裕をもった計画が重要です。

【フラット35】子育てプラスが新登場

こどもの人数等に応じて金利を引き下げ
金利引き下げ幅を最大年▲1.0%に拡充



詳細はこちら

1年間ありがとうございました！

「Fuu」は月刊誌から季刊誌へ生まれ変わります。

■Fuuの制作メンバー

撮影にお伺いするなか、おうちで「どう暮らしたいか」の今と未来を考えた結晶だなと思いました。空間の解釈が何通りもできて、今はこうだけど家族構成が変わったらこうも使える、って想像してワクワクできて。毎度楽しかったです！



フォトグラファー
前田 実津
@mitsumae



デザイナー
2.0design 高木 恵里
@2.0design_kochi



編集・ライティング
フクヤ建設 広報課
石川 藍

住まうひとの「らしさ」が、
何より素晴らしい。

コロナ禍でひとの家におじゃまる機会も随分減っていたこともありOB様宅におじゃまる「Fuu」の取材時間は新鮮で、とにかく楽しかったです。取材を依頼したときは皆さん「うちで大丈夫ですか？」と委縮するけれど、誌面を手渡したときにはすっきり誇らしげな笑顔に。「Fuu」の取材を通して改めて、暮らしの「らしさ」が何より素晴らしい。そして、家はそのまま存在なのだと感じました。早く取材をお受けくださった皆さま、本当にありがとうございました。

編集後記

本社2階社食ランチが食べられるカフェ

CAFE FLAG

@bistrocafe_flag



吾川郡いの町にあるカフェ・ドッグラン

COCAGE Villa FUKUYA

@cocagevillafukuya



Next Issue

より良い情報を発信するため

「Fuu」は季刊発行に
生まれ変わります

12月29日 発行予定

【発行元】

フクヤ建設株式会社

〒781-0015

高知県高知市西町3-35-29

☎ 088-845-4618

✉ fukuya@fukuya-h.co.jp

@fukuya.kochi



住宅購入時には、保険の見直しも合わせて行おう！

住宅ローンを利用する場合、生命保険の見直しと大きく関係してきます。現在入っている保険の保障が過大になっていないか等、ご加入中の保険を見直すことをおすすめします。